請求の範囲

[請求項1] ＲａｓタンパクＲａｓタンパク質親和性分子と、プロテアーゼに対して親和性を有し、且つ、プロテアーゼによるタンパク質の分解を阻害しないタンパク質分解誘導タグとのコンジュゲートであり、前記Ｒａｓタンパク質の分解を誘導可能なＲａｓタンパク質分解誘導分子。

[請求項2] ユビキチン非依存的に前記Ｒａｓタンパク質の分解を誘導可能な請求項１に記載のＲａｓタンパク質分解誘導分子。

[請求項3] 前記タンパク質分解誘導タグが、プロテアーゼ阻害剤のプロテアーゼ阻害活性を失活させた構造を有する請求項１又は請求項２に記載のＲａｓタンパク質分解誘導分子。

[請求項4] 前記プロテアーゼがプロテアソームである請求項１～請求項３のいずれか１項に記載のＲａｓタンパク質分解誘導分子。

[請求項5] 前記タンパク質分解誘導タグが、プロテアソーム阻害剤のプロテアソーム阻害活性を失活させた構造を有する請求項４に記載のＲａｓタンパク質分解誘導分子。

[請求項6] 前記プロテアソーム阻害活性が、カスパーゼ様活性、トリプシン様活性、及びキモトリプシン様活性から選ばれる少なくとも１種に対する阻害活性である請求項５に記載のＲａｓタンパク質分解誘導分子。

[請求項7] 請求項１～請求項６のいずれか１項に記載のＲａｓタンパク質分解誘導分子を含む医薬組成物。

[請求項8] Ｒａｓタンパク質が仲介する疾患又は症状の予防又は治療に用いられる請求項７に記載の医薬組成物。

[請求項9] 前記Ｒａｓタンパク質が仲介する疾患又は症状が、癌、免疫疾患、感染症、神経疾患、ＲＡＳ／ＭＡＰＫ症候群、肝硬変、慢性肝炎、又は記憶障害である請求項８に記載の医薬組成物。

[請求項10] 前記Ｒａｓタンパク質が仲介する疾患又は症状が癌である請求項９に記載の医薬組成物。